

## B-36 純アクリル系繊維のソルベントアシスト 染色 (第2報)

同志社女大学芸 瀬古 一光

1. 純アクリル系繊維は、 $80^{\circ}\text{C}$  をこえて初めて染色が開始される。均染性を改良しなるべく低温での染色を行なうのを目的としてソルベントアシスト染色を試みた。

2. 染料としてはカチオン染料を用い、種々の有機溶剤を0~2%濃度になるように染浴に加えて、活性剤存在下にホモミキサーで乳化し、高温高压式回転染色機を使用して種々の温度で一定時間染色、 $80^{\circ}\text{C}$  の湯の中に投入、放冷し、水洗、ソーピング後反射率を測定して検討した。

3. 染料の水と有機溶剤間との分配には関係せず、比較的低温における染色初期にソルベントアシストの効果が見られるが、 $100^{\circ}\text{C}$  の染色ではほとんど効果は認められない。今回は日本家政学会関西支部研究発表会(春期)に発表した第1報に引続いてその後の成果を発表する。